

最新おうちレッスン! 金継ぎ(きんつぎ)を自宅で体験・習得できる

「オンラインではじめる金継ぎ START KIT」2月16日新発売

① 金継ぎの道具・材料と② 120分のオンラインワークショップ付き



■ 画像の説明: 割れた器を金継ぎで直したところ



■ 商品名: 金継ぎキットの内容物

滋賀県守山市で平成29年から陶芸の作家活動をしている ayako.ceramics(あやこせらみくす)(代表:小川 文子 おがわあやこ)と申します。当アトリエはJR守山駅から歩いて5分の場所にあり、食器や花びんをはじめ、陶芸素材のアクセサリーを制作販売しております。また、陶芸体験や金継ぎ体験を完全予約制にて開催しております。

この度は、全国の20~50代のおうち時間を楽しむ男女を対象に『オンラインではじめる金継ぎSTART KIT』を2月16日(火)より新たに販売することになりました。この事業の特徴は最近、SNSや海外で静かなブームを呼んでいる「金継ぎ(きんつぎ)」を自宅で気軽に始められることにあります。

「金継ぎ」とは割れたり欠けたりした器を漆(うるし)で繕い、金属粉で装飾する修繕方法です。この『オンラインではじめる金継ぎSTART KIT』では、本物の漆とエポキシ樹脂を使いながら短時間(120分)で金継ぎの工程を総括的に学ぶことができます。また、わかりやすいオリジナルテキストが付属しますが、一人で作業するのが不安な方は日時予約をすることで、オンラインワークショップ(オンラインWS)に参加することができます。

この商品・サービスを通じて「自宅おけいこ、おうち時間」に貢献をしていきたいと思っております。

つきましては、ぜひ、貴番組・貴紙にて取材の程、宜しくお願いします。

1.【顧客ターゲット】 「丁寧な暮らしをたのしむ全国の男女」

詳細⇒20代~50代くらいまでの全国のエシカル思考を持った、気に入ったものを大切に長く使いたい方々

2.【コンセプト】 「好奇心」×「体験」

詳細⇒金継ぎとは何か?を併せて紹介し、直す喜びを提供します。

3.【強み】エシカルな陶芸家「小川文子」へ

詳細⇒15歳の時に美術高校で陶芸を専攻したことがきっかけで、26歳の時に文子（あやこ）×陶芸（せらみっくす）を組み合わせ「ayako.ceramics(あやこせらみくす)」というアクセサリーブランドを立ち上げ、制作活動をしておりました。コロナ禍を通して社会貢献をしていきたいと思い、陶芸を中心として環境保全や社会貢献を目指すエシカルな陶芸家としてこれから活動してまいります。

4.【リリースのポイント3つ】

- ① おうちレッスンの中でも今年、流行る（バズる）かも？→「修繕する（物を大事にする）」と「直す喜び」が組み合わさったワークショップ
- ② 機能性
→必要なものが全てセットになっていて気軽に金継ぎをはじめることができ技術を習得すれば自身でも修復ができるようになります。
- ③ 癒し
→作業に集中する時間が瞑想のようで気持ちがいいとアンバサダーの方にご感想をいただいております。

※競合他社との比較

比較基準	他社キット A	オンラインではじめる金継ぎ START KIT	他社金継ぎ教室（リアル）
気軽度	★★★	★★★★★	★
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・簡易すぎる金継ぎ ・別途必要な材料を揃える必要有 ・あまりデザイン性が高くない 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本全国から参加できる ・必要なものが全て揃う ・お洒落な雰囲気 ・易しい言葉選びで気軽 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部でしか開講されない ・教室が少なく予約待ち ・敷居が高い

5.【目標&夢】

最近よく目にするようになった金継ぎ。知ってはいても、工程を細かくご存知の方はあまり多くないかも知れません。金は一番最後の仕上げ、上塗りした漆が乾く直前に装飾の段階で初めて使用します。簡単に説明すると、割れた器の破片を漆を使ってくっつけて、最後に金をふりかける要領です。金継ぎというネーミングですが、ほんとうは全部漆を使った手しごとなのです。

金継ぎと一口に言っても、漆を全く使わない簡易的すぎる金継ぎ体験やキットがたくさんあります。『オンラインではじめる金継ぎ START KIT』では可能な限り漆を使って、また本漆の金継ぎをしたいと思った時にスムーズにステップアップできるようなレッスンを組み立てました。

私は金継ぎ師ではなく陶芸家ですが、一人の器を扱う人間として壊れたものを直して使うことを自然な流れにしたいと思っています。

想いを以下の note にまとめております。詳しくはこちらをご覧くださいませ。



read more

毎日使っている馴染みの食器。

割れてしまった瞬間の、悲しさと焦りが入り混じった気持ちが苦手だった。

けれど金継ぎを自分でできるようになった今は、そのハプニングさえ前向きな気持ちで受け止められるようになった。

その傷さえもが自分だけの景色となることわかっているから。

壊れる前よりもっと、私はこの器を好きになる。

「陶芸家が壊れた器と、金継ぎについて思うこと」より抜粋

<以下、参考資料>



■代表者 小川文子（おがわあやこ）

- 2008年 3月 銅駝美術工芸高校 陶芸専攻卒業
- 2012年 3月 京都精華大学 陶芸コース卒業
- 2014年 3月 京都市立芸術大学 美術研究科修了
- 2013年～2016年 銅駝美術工芸高校非常勤講師
- 2016年 4月 京都にて ayako.ceramics 開業
- 2019年10月 滋賀県守山市に移住、新アトリエオープン

■その他（特許・表彰など）・中高教員免許（美術・工芸）

■商品概要

商品名	「オンラインではじめる金継ぎSTART KIT」
特徴	最近静かなブームを呼んでいる「金継ぎ（きんつぎ）」を自宅で気軽に始められる
発売日	令和3年2月16日（火）
販売先	 ONLINESHOP https://aceramics.official.ec
販売価格	¥10,000（WS付き/税込）・¥8,500（キットのみ/税込）

<資料に関してのお問合せ先>

ayako.ceramics

代表：小川文子

携帯電話：080-5342-3470

E-mail：ayako.ceramics@gmail.com

HPアドレス：<https://ayako-ogawa.com>（右のQRよりアクセスできます）

住所 〒524-0041 滋賀県守山市勝部町244-10（吉田方）

